

厚生連だより

平成27年1月1日

かみつが

第52号

発行
 上都賀厚生農業協同組合連合会
 上都賀総合病院
 老人保健施設かみつが

編集
 上都賀総合病院年報等編集委員会
 〒322-8550 鹿沼市下田町1-1033
 TEL 0289-64-2161



新生・上都賀総合病院の
始まりです。

平成二十七年の新春を迎え心よりお喜び申し上げます。会員JA並びに関係機関の皆様には、日頃から厚生連の医療・保健・福祉事業運営にあたりまして、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

上都賀総合病院新病院建設は無事終了し、竣工式を平成二十六年十月五日に執り行い、西川農林水産大臣をはじめ、福田獨協医科大学副学長、横須賀千葉大学医学部長、宮崎前千葉大学病院病院長等々たくさんのご来賓の方々からお祝辞を頂きました。あらためて、日頃からご支援、ご協力をいただいております関係者の皆様、また、工事に携わって下さった株式会社JA設計、株式会社久米設計、西松建設株式会社、大成温調株式会社、株式会社関電工の皆様から感謝申し上げます。

特に西川農林水産大臣には、地域の医師確保、救急医療の確保などの地域における医療課題を解決するために計画された地域医療再生基金の獲得のために、自民党の農民の健康を創る会の国会議員四名と厚生労働省、総務省の参事官や課長八人を率いて上都賀総合病院に現地視察にきて頂くなど、上都賀総合病院新病院建設の原動力になりました地域医療再生基金の獲得にご尽



ご挨拶

上都賀厚生農業協同組合連合会
代表理事会長 黒本 一郎

力いただきまして深く感謝申し上げます。

また、三年七カ月の工事期間中、近隣の皆様方には大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。さらにこれから、古い建物を壊して駐車場整備、ヘリコプター離着陸施設整備と周辺整備工事が二十八年二月まで続きますので、近隣の皆様方にはさらにご迷惑をおかけすることになります。ご容赦お願い申し上げます。

二次救急医療病院群輪番制病院、がん診療連携拠点病院、脳卒中地域拠点医療機関、災害拠点病院等の使命を果たすために、MR(磁気共鳴断層撮影装置)やCT(コンピュータ断層撮影装置)、リニアック(放射線治療装置)といった高額診療機器を整備しました。また、診療・看護体制の充実強化等の病院診療体制整備に努めて参ります。市民に身近な医療を提供し、かつ高度な医療を提供する地域から信頼され、選ばれる病院として新生・上都賀総合病院の始まりです。

非常に厳しい経営環境の中で、厚生連の理念と役割を踏まえ、その責務をまっとうするべく、役員員一体となり、上都賀総合病院、老人保健施設かみつが、訪問看護ステーションひばり、在宅介護支援センターかみつが、鹿沼中央地域包括支援センターの健全経営を目指してまいります。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様におかれまして最良の年でありますよう、ご祈念申し上げ新春のご挨拶と致します。

2015年
新年を迎えて

上都賀総合病院

病院長 十川 康弘



平成二十七年、新たな年の初めにごあいさつを申し上げます。平成二十三年三月に着工した本院新築の建物部分がほぼ出来上がり、十月には晴れて落成祝賀会が盛大に催されました。またこれから旧棟の解体撤去、レントゲン、リハビリの改装、リハビリ庭園、駐車場整備、ヘリポート建設などが残っていますが病院史においても大きな歩を踏みだしました。医療サービスの中身の面でも産婦人科の再開、地域包括ケア病棟、糖尿病センターの稼働開始などができました。精神科も認知症疾患医療センターの開設や新規病棟に合せて総合病院での急性期医療の体制が整いました。そもそもこの病院建て替えは平成二十二年の国・地域医療再生計画に採択された栃木県東西二次医療圏再生計画の中で地域の中心病院たる上都賀総合病院の整備を中心とした地域医療の面的整備としてスタートしたものです。多額の公的資金が投入されており、これから当院が地域医療を行っていくうえで責任を痛感しています。我々の任務は地域コミュニティで完結できる医療と危機対応の中心として機能することです。国内すべての地域で緩やかな人口減少の時代に突入しました。地域の医療ニーズをしっかり受け止めて、地域で信頼される病院を目指してまいります。

明けましておめでとうございませう。日頃皆様には老人保健施設かみつが及び関連事業所の事業に対し、ご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。高齢社会が進展する中、この地域でも次々に高齢者住宅、グループホーム等が誕生し、其々の施設がサービスを競う合うような状況が起きてきています。老健かみつが、在宅介護支援センターかみつが、鹿沼中央地域包括支援センターとして、新しくなった上都賀総合病院との連携を深め、医療と福祉の拠点として、リハビリテーションを充実させ、在宅復帰支援、在宅生活支援に努めていきます。今後、様々な障害、疾患を持った高齢者が地域で暮らすことがもつと増えることが予想されます。そうした方々が安心して過ごすために今ある設備、スタッフをフルに活用し、デイケア、短期入所をより利用しやすいものにすることも重要と考えています。

今年も皆様のご支援、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

新年の挨拶

老人保健施設かみつが

施設長 須田 啓一



新病院竣工式を
開催しました

この度、JA組合員・地域住民の方々の格別のご高配を賜りまして、二期工事が完成し、平成二十六年十月五日に県や市の行政関係、医師会、関係大学、近隣病院等から多数のご列席をいただき、竣工式を無事終了いたしました。

旧棟に残っていた診療科・病棟も十月二〇日より新病院での診療を開始し、今後は、旧棟の解体工事を行い、ご迷惑をおかけしております。駐車場の整備を進め、少しでも利用しやすい環境に配慮したいと思っております。

患者さまをはじめ来院される皆様引き続きご迷惑をおかけしますが、細心の注意を払いながら工事を進めて参ります。



竣工祭



竣工式



上都賀総合病院

ロコモティブシンドローム

理学療法士 鈴木 弘恵



現在日本では急速な高齢化が進み、介護が必要な方や寝たきりの方が増加しています。

厚生労働省によると、介護保険制度導入の二〇〇〇年では要介護認定者数は二百五十六万人でしたが、二〇十四年六月の段階で五百九十一万七万人と二倍以上に増加しています。

この危機状況を知ってもらい、要介護や寝たきりを防ぐために、日本整形外科学会が新しく提唱した言葉が「ロコモティブシンドローム(以下、ロコモ)」です。骨や関節、筋肉などの運動器の機能が衰えて「立つ」「歩く」といった動作が困難になり生活の自立度が下がってしまふ状態のことを言います。このような状態のまま何も

対処しないしていると、将来介護が必要になったり、寝たきりになったりするおそれがあります。

「ロコモ」の主な原因として、「バランス能力の低下」「筋力の低下」「骨や関節の病気」があります。骨粗鬆症、変形性膝関節症および脊柱管狭窄症などがあります。このような症状は四〇歳代から出現するといわれ、五〇歳を過ぎると七〇%以上の人に「ロコモ」の可能性があるとされています。一つ発症すると複数の症状を合併することも多く、負の連鎖を断ち切るためにも日本整形外科学会などから提唱されている「ロコモチェック」による症状の早期発見と予防が大切になります。

「ロコモチェック」には七個のチェック項目があり、①家の中でつまずいたり滑ったりする②階段を上るのに手すりが必要③十五

分くらい続けて歩くことが困難④横断歩道を青信号で渡りきれない⑤片脚立ちで靴下がはけない⑥二kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難⑦家のやや重い仕事が困難 以上の七項目のうち二つでも当てはまるとロコモティブシンドローム予備軍です。

「ロコモ」の予防・改善には運動療法が大切で、膝や腰が痛いからなどと動かないでいると運動機能はますます低下してしまいます。「いつでも」「どこでも」「二人でも」できる運動を翌日に痛みや疲れが残らない程度に毎日少しずつ続けることが大切です。「これまで運動習慣が全くない」「忙しくて時間がない」という方でも無理せずできる、ちょっとした生活習慣の改善から始めてみましょう。

ただし、膝や腰に痛みのある方、治療中の病気がある方は、主治医と相談してからトレーニングを行うようにして下さい。



ロコモチェック



自宅で出来る簡単な運動の例

— 基本理念 —

— 地域社会への貢献 —

私たちは、地域住民の総合病院として保健・医療・福祉活動を介して、地域社会の発展に貢献します。

— 基本方針 —

- 一、患者さんの立場を尊重し、倫理・精神面へ配慮します。
- 一、安全な医療を確保し、患者さんに信頼される医療を行います。
- 一、常に、医療の質の向上に努めます。
- 一、患者さんと、より良いパートナーシップを築きます。
- 一、地域の基幹病院として、地域社会や医療機関と連携し、住民の健康増進に努めます。

— 患者さんの権利と責任 —

- 一、安全で適切な医療を公平に受ける権利
- 一、個人の権利が尊重され、プライバシーを保たれる権利
- 一、病気・検査・治療・見直しなどについて、説明を受ける権利
- 一、治療法の選択を尊重される権利
- 一、私たちと一緒に病気を治すことに協力していただくこと
- 一、患者さんの療養環境を守るため、病院の諸規則や社会的ルールを守っていただくこと



院内・敷地内は禁煙となっております。

職場紹介

事務部 医事課

みなさん、こんにちは！
日頃あまり目立つことのない、医事課の紹介をさせていただきます。医事課とは、医療に関する事務を行う課を意味しております。

職員構成は、外来係が二十四名、入院係が七名で、課長を含め合計三十二名体制となります。

外来係は、①番初診受付・②番会計・各診療科の受付窓口の業務を担っています。外来係では、患者さんやその家族のみなさんが、迷わないで外来受診が出来るように、わかりやすい対応を心がけております。入院係は、各病棟の担当者が入院患者さんの会計業務を行っています。正確な入院会計を行えるよう、細心の注意をはらって業務に当たっております。

外来受診や会計などでわからないことがありましたら、各担当者にお気軽にお尋ねください。

医事課職員一同、「また、かかりたい」と思って頂けるような信頼される病院を目指し、日々丁寧な対応を実践してまいりますので、よろしく



一般外来診療表

診療科目	受付時間 初診受付=AM8:00から開始	備考
内科	AM 8:00~AM11:00	
内分泌代謝内科	AM 8:00~AM11:00	火・金・土曜
	PM 2:00~PM 4:00	水・木曜 予約制
精神科	AM 8:00~AM11:30	初診はAM11:00までの受付(3名まで)
	PM 2:00~PM 4:30	予約制
小児科	AM 8:00~AM11:30	金曜のみ
	PM 1:30~PM 4:00	火曜・木曜・金曜のみ
外科	AM 8:00~AM11:00	土曜はAM11:00までの受付
整形外科	AM 8:00~AM11:00	
形成外科	AM 8:00~AM11:30	月・水曜 土曜は完全予約制
	PM 2:00~PM 4:00	金曜
脳神経外科	AM 8:00~AM11:00	
皮膚科	AM 8:00~AM11:30	土曜はAM11:00までの受付
	PM 2:00~PM 3:00	月曜のみ
泌尿器科	PM 2:00~PM 4:00	金曜のみ
	AM 8:00~AM11:00	初診・再初診は予約制 土曜休診
産婦人科	AM 8:00~AM11:00	
	PM 2:00~PM 4:00	月曜 予約制
眼科	AM 8:00~AM11:00	
	PM 1:30~PM 4:00	金曜のみ
耳鼻咽喉科	AM 8:00~AM11:00	月曜午前は休診 木曜は予約制 第1・3・5火曜はAM10:30までの受付
	PM 1:30~PM 4:00	月曜のみ
放射線科	AM 8:00~AM11:30	水曜のみ
歯科口腔外科	AM 8:00~AM11:00	紹介患者・予約のみ

【休診日】日曜日・祝祭日・第2,4土曜日・創立記念日・年末年始

専門外来診療表

診療内容	担当診療科	曜日	受付時間
リウマチ・膠原病外来(予約)	内科	月・木	PM 1:00~PM 4:00
神経内科外来(予約)	〃	木	PM 1:00~PM 3:00
呼吸器外来(予約)	〃	金	PM 1:00~PM 3:00
禁煙外来(予約)	〃	金	PM 1:00~PM 3:00
血液外来(予約)	〃	金	PM 1:00~PM 3:00
緩和ケア外来(予約)	〃	水	PM 2:00~PM 4:00
1ヶ月健診	小児科	火	PM 2:00~PM 3:00
呼吸器外科外来	外科	月	AM 8:00~AM11:30
乳腺・甲状腺外来(予約)	〃	火	PM 1:30~PM 3:30
ヘルニア外来	〃	水	AM 8:00~AM11:30
ヘルニア外来(予約)	〃	〃	PM 1:30~PM 3:30
肝・胆・膵臓外来	〃	木	AM 8:00~AM11:30
肝・胆・膵臓外来(予約)	〃	〃	PM 1:30~PM 3:00
ストマ・大腸肛門外来(予約)	〃	〃	PM 1:30~PM 3:30
てんかん外来(予約)	脳神経外科	第1木	PM 1:30~PM 3:30
助産師産後外来	産婦人科	詳細は外来にてご確認下さい。	
産後診	〃	火	PM 2:00~PM 2:30
補聴器外来(予約)	耳鼻咽喉科	第1・3金	PM 2:00~PM 4:00
特殊検査(予約)	〃	火	PM 2:00~PM 4:00

※診療上の都合により変更になる場合がありますので、必ずご確認の上ご来院下さい。

医師・看護師(保健師・助産師・准看護師)奨学生募集

～ あなたの「学びたい」をサポートします ～

当院には、医学生・看護学生のみなさんの勉学を支えるための奨学金制度があります。

奨学金の返済については、卒後当院にて医師・看護師(貸与対象職種)として貸与期間に応じた期間を勤務していただいた場合、免除となります。

奨学金制度に興味・関心がある方は、随時ご相談に応じますので、下記までお気軽にお問合せ下さい。

〒322-8550 鹿沼市下田町1-1033

かみつが厚生連 上都賀総合病院

担当：総務課(2502)

TEL0289-64-2161 FAX0289-64-2468

E-mail : soumu@kamituga-hp.or.jp URL : http://www.kamituga-hp.or.jp

当院患者支援センターでは医療ソーシャルワーカー(社会福祉士・精神保健福祉士)が医療・福祉・介護に関するご相談をお受けしています。相談料はかかりませんのでお気軽にご相談下さい。

編集後記

昨年十月より当院は全面的に新しくなりました。これまで当院が抱えていた様々な課題、病棟の耐震性や快適性に欠ける治療環境、病院機能の非効率性などの問題は一気に解消されました。これも組合員の皆様方のご理解とご協力の賜物と感謝しております。

今年も、地域の皆様方に、役立つ医療情報を提供できましよう、広報委員一同、更に努力いたしますので、よろしくお祈りします。

(衛藤)